

おもちゃの科学	第3日曜日 14:00～16:00（第1回：10/19）
小学4～6年生 /16名	たかが「おもちゃ」と言うなかれ。おもちゃの動きのなかにはたくさんの自然法則や物理現象がかくれています。おもちゃを作りながらその物の動きの理（ことわり）を考え、科学や技術、そしてその利用について興味と関心を広げます。※前半期のものと、内容は同じです。
講師：本田 貞美（江戸川区子ども未来館）ほか	

おもちゃをつくりながらあそびながら、物の理わりを知る講座です

だるま落としだって凧あげだって、どうしてそうなるのか？わけがあるんです。



テーマ	内容
ニュー！と動いて トン！っと止まれる？	知るとなっとく、運動の法則ってなんだ？
風を受けて凧と飛行機 ベルヌーイの揚力	風をうけてまいあがれ 凧と飛行機
とことこおもちゃは どうしてあるく？	重力で動くエコな仕組みは ニュートンの喜び、最先端
あのピタゴラスが ドレミをつくった？	数学者のピタゴラスが 音楽を？
電池と磁石から モーターは生まれた	磁石と電気で未来が変わると ファラデーさんは大発見
ポンポン蒸気船と ジェームスワット	水は姿を変えて仕事をする

なぜ？ どうして？ 知る楽しみがあるんです

ポンポン船だって、凧あげだって
自分でつくるから楽しい。
どうしてそうなるのかが、
わかってくるから面白い。
そしてじっさいの生活に使われてることも
知ると、いろいろな出来事が今までと
違って見えてくるんです。

手作りおもちゃと簡単な物理法則を学びながら、ピタゴラスからファラデー、ニュートン…と昔の偉人の発見や歴史にも驚きや感動があります。

「次は何するの？」毎回楽しみにしている子どもたちの声に
少しずつ活動も工夫、進化しています。

おもちゃの科学

今日のゲスト

浮くか？
沈むか？



アルキメデス



パスカル



しんかい6500